



広報

たしろ

No 478

平成5年

6月号

平成5年6月10日発行

田代町役場企画管財課編集

肝属郡田代町麓827番地1



交通死亡事故「0」 3,000日達成

記念式典開催 5,000日へ向けて決意も新たに！

鹿児島県警察音楽隊, カラーガード隊によるドリル演奏

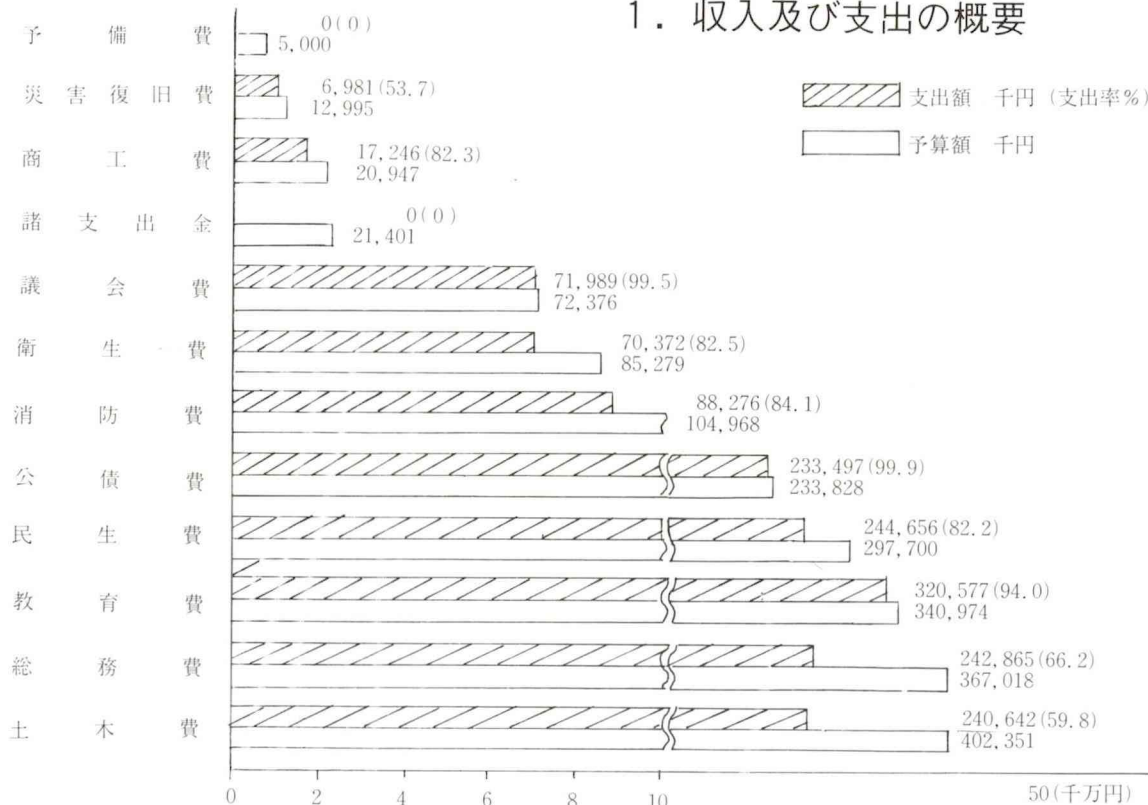
(関連記事4ページ)

財 政 情 報

支 出

平成4年度下半期(10月～3月)

1. 収入及び支出の概要



3. 財産の状況

区 分	金 額
土 地	581,455 m ²
建 物	25,850 m ²
山 林	4,246,469 m ²
有 価 証 券	5,368,000 円
出 資 金	11,263,162 円
基 金	921,046,858 円

4. 町債の状況

町債の現在高 1,562,145千円
 (内訳) 資金運用部 1,121,303千円
 簡易保険局 253,981千円
 公営企業金融公庫 163,117千円
 その他 23,744千円

5. 一時借入金の状況

一時借入金 100,000千円

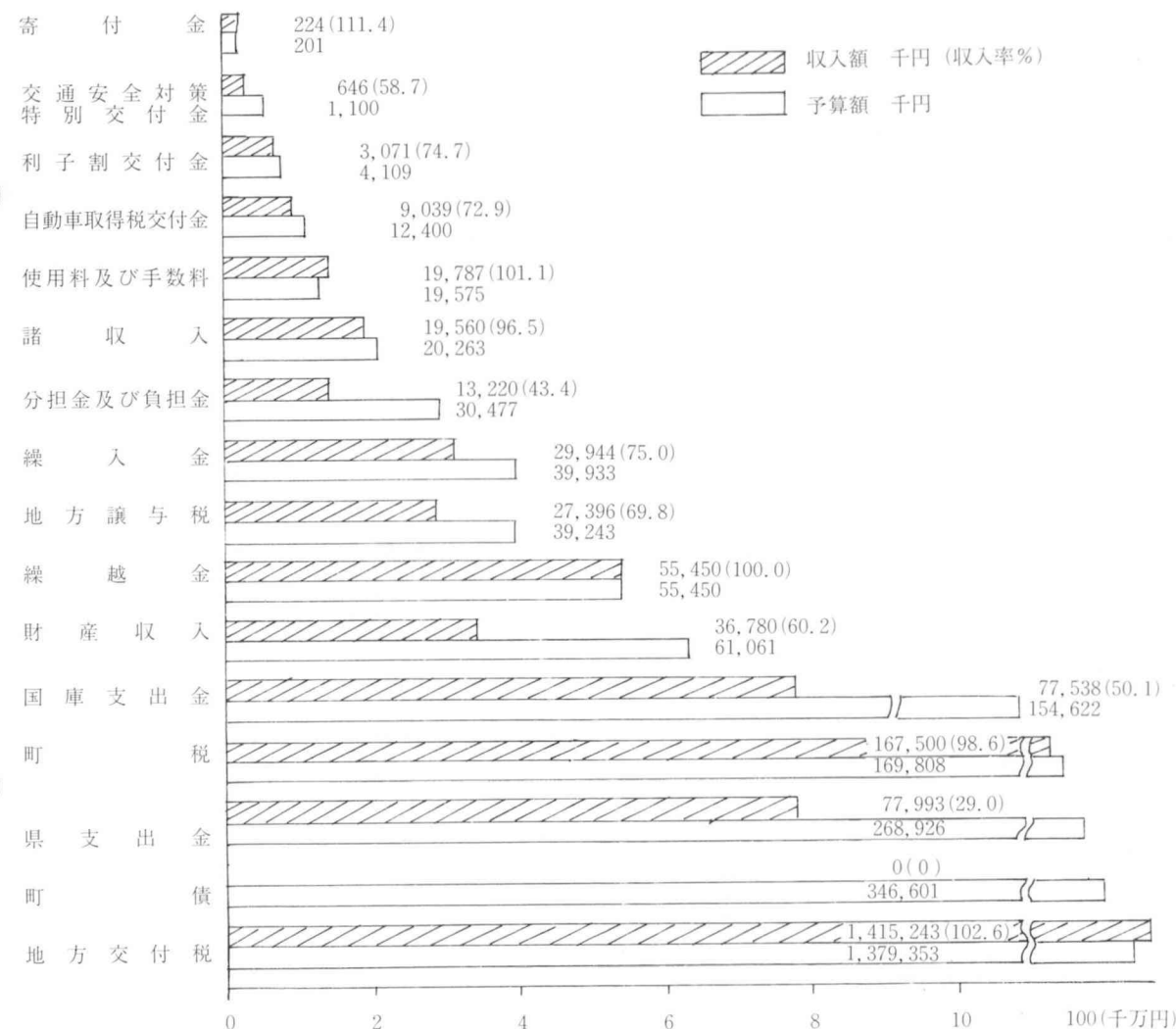
平成4年度3月末現在の予算額2億6312万5千円に対し、収入額1億9375万3千円、支出額は2億7165万1千円、収支差額は7165万1千円、収支率は27.1%となっており、前年度は28.7%となっており、前年度より1.6%の増減となっています。

一般会計

政 事 情 報

平成5年3月31日現在

収 入



2. 住民の負担の状況

(平成5年3月31日現在)

(人口 3,800人)

科 目	予 算 額	人 口 1 人 当 り
町 民 税	53,720 千円	14,136 円
固 定 資 産 税	97,485	25,653
軽 自 動 車 税	5,802	1,526
計	157,007	41,315

交通死亡事故「0」3000日達成

記念式典開催



町長式辞

3000日が達成されたものです。記念式典では、県知事代理並びに警察署長、交通安全関係者約二百名の出席の中、町長が、交通安全事故「0」3000日の実績を踏まえ更に5000日（平成10年9月14日）に向け協力を呼び掛けられました。その後今回の3000日達成に貢献された交通安全関係者に感謝状が贈られました。

平成5年3月24日をもって、交通安全事故「0」3000日を達成し、これを記念して5月14日記念式典並びに県警音楽隊の演奏などが開催されました。田代町では、昭和60年1月5日、上原の県道上において交通安全事故が発生して以来、警察署をはじめ交通安全関係機関団体の協力を得て交通安全防止に取り組んできました。その結果、8年余りの歳月を経て、3月24日交通安全事故「0」



幼稚園児によるちかいのことば

また、田代幼稚園児によるちかいのことば。また、田代幼稚園児による交通安全決意の会による交通安全決意がなされました。式典終了後開発センターにおいて、鹿兒島県警察音楽隊の演奏が行われ、町内小中学生並びに田代幼稚園児、老人クラブ約四百名が生徒の演奏に酔いしれていました。演奏の最後にカラーガード隊とのドリル演奏が行われましたが、田代町猪鹿倉集落出身の猪鹿倉仁美さんも隊員として立派な演技を披露され、会場から盛んな拍手をいただきました。式典の表彰者は次のとおりです。（敬称略）



猪鹿倉隊員よりプレゼントの贈呈

者）田中虎一、安樂学、岩下尚之、正木敏之、舞原幸男、臼井利行、荒木房雄、猪鹿倉務、上久保三郎、山脇初雄、郷原正義、山添清治（交通安全協会婦人部役員として交通安全死亡事故「0」3000日達成に貢献された者）浜田ナリ、田代米里子、藤崎弘子、新村フミ、藤崎明子

新規就農者を励ます

本町で五年ぶりに、四人の新規就農者がでた。四月十三日町主催の新規就農者を励ます会があり、本町待望の農業後継者の門出を祝った。鶴園の久保毅さん（三十六歳）、郷ノ原の下八重健二さん（三十二歳）、表木の古里秀美さん（二十九歳）、中尾の松ノ下広和さん（二十五歳）、みなさん町外か



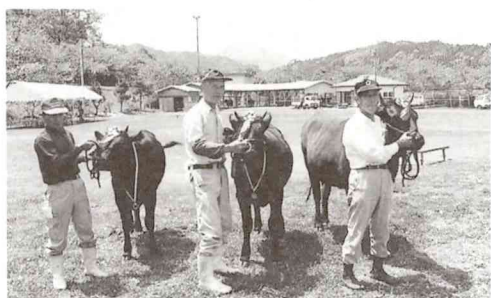
らのUターンである。久保さんはタバコ、下八重さんと古里さんは肉用牛、松ノ下さんは茶に取り組み。励ます会では、「タバコの面積拡大」「肉用牛の一貫経営」「茶の面積拡大」とそれぞれ将来の目標を語ってもらった。また、松田町長や経営者協議会会長の貫見広幸さんから「農業後継者と同時に地域のリーダーにもなってもらわねばならない。豊かな社会を経営をもとにじっくり経営を確立してほしい」「一緒に頑張ろう」など励ましの言葉をいただいた。本町の新規就農者は昭和六十三年（二人）以来である。

春季畜産共進会

三十三頭が出陳

グラントチャンピオン賞
田代町長賞
農協長賞

かつらぎ3 上吹越 明
ありたか6 白桃 浩二
うめもと3 梅元 義則



写真右より
田代町長賞 ありたか6
グラントチャンピオン賞 かつらぎ3
農協長賞 うめもと3

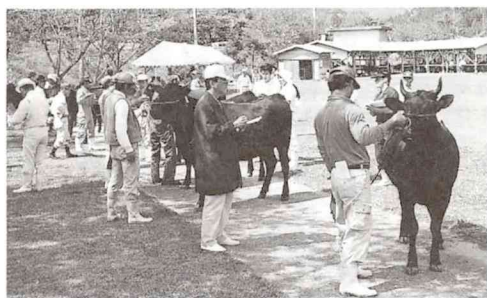
五月十四日、川原グラントで春季畜産共進会が開かれました。

この日は天候にも恵まれ、田代牛の銘柄をつくるための共進会らしく、例年になく粒ぞろいの三十三頭の出陣で活気がありました。

審査の結果、グラントチャンピオン賞を表木集落の上吹越明さん所有のかつらぎ3、田代町長賞を鳥淵集落の白桃浩二さん所有のありたか6、農協長賞に内之牧集落の梅元義則さん所有のうめもと3が獲得されました。

春季畜産共進会部門別成績

一部
優等
うめもと3 梅元 義則 内之牧



一等
さとわか 宮園美千代 中村
二部
優等
かつらぎ3 上吹越 明 表木
みゆき7 山下 長吉 内之牧
つるみ 鶴園 満 鶴園
ひでひめ6 湯ノ谷チリ 長谷
ふくえ836 若松 秀雄 郷ノ原
あじさい8の4 舞原 正成 鶴園
みちこ 時吉 満男 瀬戸口
第4みつよ 折小野浩一 岩崎
ときみ2 川崎 清 内之牧
はなひめ5の2 瀬戸口哲郎 瀬戸口
はつはる 近川 正人 辺志切
ゆきえ3 舞原幸一郎 鶴園
ただたか23 貫見 和洋 平名
ゆりこ2 水流 幸一 鶴園

一等
ふくいずみ61 市来 敬二 新田
ふくなが37 市来 敬二 新田
みゆき2 猪鹿倉利男 猪鹿倉
たけひめ 瀬戸口政幸 瀬戸口
ふくこ 金子 末雄 東中郡
やまなみ 山口 金造 猪鹿倉
さちこ 尾長谷昌美 郷ノ原
三部
優等
ありたか6 白桃 浩二 鳥淵
やえこ4 上田 健二 表木
ゆきあき 中野 光次 瀬戸口
さよか8 田淵 清香 原沢
つなひめ9 水流 和昭 鶴園
みえ7 富尾 洋隆 鶴園
さゆり5の7 西元 文男 下
ゆきこ1 上八重亮二 猪鹿倉
てるこ746 北 節雄 平名
ふくえ14 福留トミ子 瀬戸口

お知らせ

やめてください

「違法駐車」

現在、県内に約一八〇万台の自動車やバイクなどがあります。走るときは、手軽で便利な車ですが、止まってしまうと厄介者です。特に「違法駐車」の場合は、車

社会の万病のもとでありましてトラブルの原因となります。違法駐車「のせいで」横断歩行者に気づくのが遅れ、重大な事故となった。○消防車や救急車が現場に近づけず、消化・救急活動に支障が生じた。○交通渋滞となり多くの市民が迷惑を受けた。○建物や他の車との衝突事故が発生した。○という例が、たくさんあります。違法駐車は、このように危険性、迷惑性の高い社会問題です。▼ちよつどのつもりでも、必ず駐車場かパーキングメーターを利用しましょう。▼荷物の積下しでも、時間が長ければ駐車違反になります。作業は速やかに行いましょう。▼運送・工事・商業など多くの車を使っている事業者は、駐車違反や迷惑駐車をしないように、車の運転管理を徹底しましょう。

▼車を止める前に「危険ではないか」「違反ではないか」「迷惑ではないか」を確認しましょう。

大雨災害に

注意しましょう

梅雨期を迎え、大雨による災害が心配される時期となりました。

大雨による災害から、財産や身を守るために、各家庭では、次のようなことに心がけ、準備しておきましょう。

- 一、大雨になったり、長雨が続く時には、テレビ、ラジオ、新聞等の気象情報に注意し、周囲に日常と変わったような地割れや、わき水はないか気をつけましょう。
- 二、崖ぐずれ等は、これまでに危険でなかったような所で発生し、大きな災害となつていきます。崖下(土)や、低い土地に住んでいる方は早目に避難しましょう。
- 三、市町村、警察署、消防署などから、避難の指示

があつたらすぐ避難しましょう。

- 四、平素において、避難する場所、避難道路等を確認しておきましょう。
- 五、大雨や長雨になると、小さな川や用水路等であっても水の量が増し、流れが早くなり危険です。子供の通学路や遊び場所などに十分注意しましょう。

災害被害者に対する 県税の減免について

風水害、震災、火災等の災害によって、住宅などの財産に損害を受けた場合には、損害の程度に応じて県税(個人事業税、自動車税、不動産取得税及び個人県民税)の減免を受けることができます。

また、災害により、県税を納期限までに納めることができない場合には、納期限の延長あるいは徴収の猶予が認められます。

これらの救済措置を受けるには、一定の要件と所定の申請書の提出が必要となります。

っています。

○問合せ先
最寄りの各総務事務所、
県税事務所又は各支庁財務課

博物館プラネタリウム

夏編「夏の星座・

天の川に伝わる物語」

夏休みに向けて、星座早見盤など簡単な道具を使って「星空を調べる方法」を解説し、天の川のまわりに広がること座、わし座、はくちょう座、さそり座など「夏の星座のさがし方」を紹介し、星物語は「奄美に伝わる天の川伝説」です。

期間
6月12日(土)～8月31日(火)

場所
博物館プラネタリウム

(県文化センター4階)

入館料

小・中学生 一〇〇円
高校生以上 一九〇円
30名以上の団体
小・中学生 八〇円
高校生以上 一六〇円

投影開始時刻

9時40分(第二土曜日及

び団体のみ)
11時、13時30分、15時
投影にかかる時間 約40分

生涯能力開発

給付金について

県では、従業員の職業能力の開発を図る事業主の皆さんに対する「生涯能力開発給付金制度」を設けています。

○受給できる事業主

・雇用する労働者に対し職業訓練を行う事業主

・労働者の自己啓発による教育訓練の受講に必要な援助を行う事業主

○受給手続き

・事業内職業能力開発計画書を6月末日(必着)までに提出

・生涯能力開発給付金支給申請書の提出

(4月～9月までに訓練を終了した者は10月中旬、10月～翌年3月までに訓練を終了した者は4月中旬に提出)

○問合せ先

県庁職業能力開発課(☎0992260105)又は

「統計刊行物」の 発行について

は鹿児島職業能力開発センター(☎0992264633)

▽『鹿児島県統計年鑑』(平成四年版)本県の自然・人口・経済・社会など各分野の基礎資料を詳しく掲載。
B5判48ページ 六千円
▽『鹿児島県勢要覧』(平成四年版)県勢をわかり易く掲載。統計グラフをおり込んだコンパクト版。都道府県勢、市町村勢一覽付。
A5判132ページ 千五百円
▽『鹿児島島のすがた』(一九九三年版)カラー刷りによる多彩な統計グラフと全県地図。各種会議のパンフレット、ガイドマップとして最適。
A1判 三百円
いずれも七月上旬刊行予定。

☆問合せ先

県統計協会(県庁統計課内)

☎0992268111
内線2262

健康だより

「太ももの筋肉を伸ばして足をきたえる」

老化は足からといえます。足が弱くなると、起きあがるのも、歩くことも大変になります。

立って足元がぐらついたり、まず不安になり、物につかまると体重を支えなければならなくなります。足元がしっかりしているのは、何といても太ももの筋肉と大腿骨がしっかりしているからです。

今元気でいるうちに、この筋肉や骨を、そして、関節をよく動かして足の衰えを少しでもおくらせる努力を自分ですることが大切です。

それには太ももを中心に、お部屋の安全な場所、時間をかけてゆっくりと大きな筋肉や関節を伸ばしてみよう。

①伸脚の運動

足を横に開いて手を膝にあて左右交互に膝を軽くま

げると膝を伸ばす運動です。

体重はややまげた方の足にかけ、手で伸ばした方の膝を押す。

できれば足を大きく開いたり、深く腰をおとして運動はより効果的です。

しかし、この大きな運動は若くて元気で、体力に自信のある人だけが行って、無理は決してしないことです。

又、伸ばした足元は写真の人のように上を向けると更によく伸びます。

左右交互に「一八」呼間ずつします。

はずみをつけて手で軽く膝を押しつけないようにします。

この運動は主に足の裏側を伸ばしています。

②大腿前面伸ばし

足を前に伸ばして座る。

片方を膝からまげて座る。

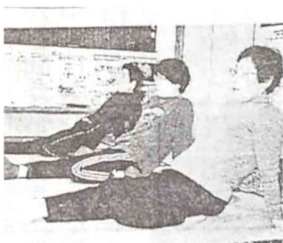
(片方は伸ばしたまま)手を後ろについてゆったりした気分です。

ゆたりとまげた方の膝が床から離れないように太ももの筋肉を伸ばす。

足首をお尻の下にしか



▲①の運動



▲②の運動

②の運動

戸籍に関する情報は

ホームページ上では

掲載していません



人口のうごき 平成5年4月30日現在

住民基本台帳		増		減		前月 対比
		出生	転入	死亡	転出	
男	1,815	0	17	4	13	0
女	1,980	1	15		21	△5
計	3,795	1	32	4	34	△5
世帯数	1,429					2

田代町社会福祉協議会

「篤志寄附金」

さきに御逝去されました方の御遺族より、香典返しを廃止され社会福祉協議会へ多額の寄附を賜りました。厚くお礼申し上げます。共に御冥福をお祈りします。

浜田 田 田 様
江田 ミツエ 様
平田 長夫 様
福留 淳一 様
近川 広美 様
門前 浩一 様

教育だより

田代小学校
一年生を迎える会



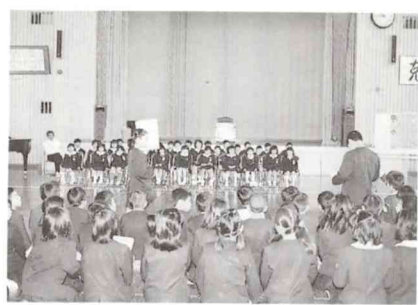
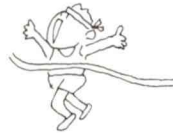
心をあわせて

去る四月十七日(土)の一時、児童会の行事として、「一年生を迎える会」が体育館で行なわれました。この会は、児童会の役員が中心になって企画し、全校児童によって行なわれました。今年、花でかざられたアーチを六年生につれられた一年生が入場し、その後各学年からの歌やクイズ、びくろ箱、首かざりなどのプレゼントや全員でダンスをしたりして、楽しいひとときを過ごしました。

とときを過ごしました。最後に一年生代表の「はやく小学校に慣れ、立派な一年生になります。」というかわいらしい、お礼の言葉があり、とても有意義な会となりました。

小運動会

皐月晴れの中、全校児童が参加して五月一日に行なわれました。一年生は、入学して初めての行事でしたが楽しく走ったり、踊ったりしました。中でも、田代小の名物踊り「田代音頭」では今年度田代に来られた先生方も、身ぶり手ぶりで頑張っていました。



一年生おめでとう！

「つかれたけど楽しかった」こんな声が、子ども達の中から聞かれ充実した内容の中で行なわれました。はじめての給食



おいしいね

みんなで食べる給食、とてもおいしそうです。「給食のおばさん、有難う。」



たくさん食べなきゃ

教育総会

町民の信頼にこたえる学校教育をめざして

四月二十三日、町内の全先生方の教育総会が開かれました。全体会では、津曲教育長が、新しい学力観に立つ指導の工夫と実践の必要性について話しました。



小中4校で真剣な討議

教科等別分科会では、本年度の計画や小中連携の進め方等、子どもを中心にした話し合いが活発に行われました。その後、学校対抗のミニ・バレーボールで汗を流し、夜は町長はじめ町議員、役場課長らとともに約八十名、新任の先生十名を囲んだ懇親会を持ち、楽しいひとときを過ごしました。

新着ビデオソフト

- ① 毛利衛 宇宙で学ぶ理科実験 第一巻 ふわっと快適宇宙の生活
- ② 不思議いっばい無重力のヒミツ！
- ③ 世界はひとつ！国境はありません
- ④ もっと知りたい警察官の仕事！ボクたち子供テレビ局取材班！
- ⑤ ともに幸せを
- ⑥ 福祉の現場をたずねて！
- ⑦ AIDS 新しい理解と行動 (高校生用教材)



田代の特産品でおもてなし

小組合対抗バレー

ボール大会終わる！

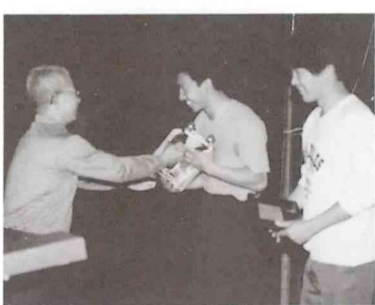
恒例の小組合対抗バレーボール大会は五月二十日と二十一日の両日にわたって町内四会場で十九チームが参加して熱戦がくりひろげられました。

成績は次のとおりです。
優勝、麓住宅チーム
二位、原沢小組合チーム
三位、西大原、瀬戸口小組合チーム



白熱の決勝戦!!

※責任者や審判をつとめていただいた方々には大変御苦労さまでした。
次大会もより多くのチームが出場できるよう取り組んでいきたいと思ひます。



優勝、今年も麓住宅

田代町体育指導委員を

委嘱！

田代町の社会体育の振興に積極的に貢献されている体育指導委員に次の方々を委嘱いたしました。

小園 一利 上柴立 再任
南園 高樹 上柴立 再任
竹山 耕一 盤山 再任
川前 伸二 東大原 再任
演田 竜一 田代中 再任
大寺 和久 麓住宅 新規
萩 雅彦 田代小 新規
金子のぞみ 麓住宅 新規
貫見たか子 池野 新規
尚、これまで永年つとめていただいた三名の方には大変ご苦労さまでした。
鶴田より子さん、中島ひろ子さん、時吉はつ子さん

意見交換がためになった

——社会教育有志指導者研修会(初級)——

去る五月二十二、二十三日、一泊二日で開かれました。今回は少年団指導者、青年団指導者、ジュニア・リーダーを対象にした研修会で、大隅少年自然の家が会場となりました。本町からはあわせて八名が元気に参加しました。



楽しいレクリエーション

研修はレクリエーション活動に始まり、講義「指導者の役割」「組織のつくり方」など大切な内容ばかりでした。特に、討議「青少年団体の現状と課題」では各市町の人々の生の声が出され、とても参考になったようです。
この研修で培った知識と



真剣なまなざし

総会が目白押し！

- ・町子ども会育成連絡協議会 (四・三〇)
- ・町校外生活指導連絡協議会、町PTA連絡協議会 (五・一一)



地区ごとの話し合い(子連)

各種団体が中核となって全町民を巻き込み、田代町の生涯学習・まちおこしを推進させていくにはありまじせんか。
社会教育団体へのご理解とご協力をよろしくお願ひ致します。



スタッフ充実—町P連の新役員

新年度の四、五月は、いろんな社会教育団体にとってはとても重要な時期です。この時期、ほとんどの団体では総会を開き、新役員のもと年間活動計画や予算に基づいて活動が開始されます。
新体制を作ってスタートすることは大変なことですが、役員のみならず会員全体が積極的に活動参加することが大切です。そして、

した。ジャンボおにぎり等の盛大なもてなしは、先生方に対する期待の大きさを表しているようでした。

中央公民館講座開講

いつでも、だれでも
気軽に学べる――

田代町中央公民館（館長 藤崎重昭）では、平成五年度前期講座としてワープロ、ペン習字・書道、竹細工の三講座を開設し、去る五月十九日午後七時三十分から合同開講式が行われました。開講式にはワープロ二



委嘱状の伝達（白川先生）

名、ペン習字・書道二〇名竹細工一〇名計五十一名の受講者が集まり、全員で町民憲章を朗読し、教育長のあいさつ、生涯学習推進会議会長（町長）の励ましのことば、講師紹介などがあり、その後講座別話し合いを行い一段と意欲の高まりが感じられました。



さっそく打ち合わせ（ペン習字）

講師はワープロに白川猛、ペン習字・書道に富尾美千代、竹細工に山口虎夫の諸先生が委嘱されました。学習は九月まで毎月二回実施されます。途中からの受講も歓迎いたします。いつでも、だれでも、気軽に学べる公民館学習に皆さんふるってご参加ください。



竹細工講座で生涯学習

もう一度考えてみよう！

子ども会と「青少年育成の日」

遠足にマンガ本やゲームボーイを持っていく子ども。友だちの家に遊びに行ってファミコンばかりをやる子ども……近ごろ、こういう子供たちを多く見かけるようになりました。大人から見ると、何のための遠足か、何をしに友だちの家に行くのか分かりません。



みんなでボランティア―青少年育成の日

このような様子を考えると、子どもの「遊び」がだんだんと個人的なものになってきており、「友だち」との関係が薄くなってきているような気がします。昔は、いろんな年齢の友だちと泥んこになって遊ん

だものでした。

この異年齢集団の遊びの中で友だちとの体ごとのふれあいを通して仲間づくりを進めようとするのが、子ども会活動の大きな役割です。そして、子ども会を援助しながら地域ぐるみで青少年健全育成をめざそうというのが「青少年育成の日」の大きな意義なのです。

ですから、子育ては家庭や学校の問題ではなく、地域全体の課題なのです。

「ふれあい」と「体験」を生活の中に取り戻そう！

――二年めの学校週5日制――



楽しい体験を―学校週5日制休業日

毎月第三土曜日「青少年育成の日」と違って、第二土曜日は家庭が活動の中心になります。近ごろ少なくなってきた「親子のふれあい」や「体験」を家庭で計画的に行い、有意義な一日を送ろうというのです。



親子で楽しいお話し会

昨年九月からの土曜休業はスムーズに実施されました。今年は家庭で年間計画を作るなど、一年を見通した活動も工夫できそうです。

お詫び

五月号に掲載した写真のエトキに誤りがありました。（P10の四段め左）お詫びして訂正いたします。

誤 今村先生(田代小)の宣誓
正 今村先生(大原中)の宣誓